

説明

混合ポリ塩化ビニルフィルム、ホワイトの光沢仕上げまたはマット仕上げ表面、透明のグロス仕上げ表面。

剥離紙

両面 PE コーティング紙、片面シリコン化、143 g/m²

接着剤

溶剤ポリアクリレート、除去可能、グレーまたは透明

使用の領域

輝度の高いカラフルな屋外大型デジタル印刷、短・中期間使用。

印刷方法

溶剤系のインク、UV インクまたはラテックスインクによるインクジェット印刷

技術データ

厚さ (1) (用紙と接着剤を含まない)	70 ミクロン
サイズ安定性 (1) (FINAT TM 14)	収縮ガラスに接着、横方向に収縮は見られず、縦方向、最大 0.4 mm
温度耐性 (2)	ガラスに接着、- 40° C ~ +80 ° C、偏差なし
耐海水性 (DIN 50021)	ガラスに接着、100 時間/23 ° C後、偏差なし
溶剤と化学物質への耐性	室温では、アルミニウムへの吸着後 72 時間、ほとんどのオイル・グリリス、燃料、脂肪族溶剤、弱酸、塩とアルカリへの短期間の耐性
燃焼挙動	スチールに接着、自己消火性
接着力 (1) (FINAT TM 1、24 時間後、ガラス)	8N/25 mm
張力 (1) (DIN EN ISO 527)	縦: 最低19 MPa 横: 最低19 MPa
破損状態となる伸長 (1) (DIN EN ISO 527)	縦: 最低 130% 横: 最低 150%
貯蔵寿命 (3)	2 年間
最低使用温度	+8 ° C 以上
専門家による適用の場合のサービス寿命 垂直な屋外での使用において (4)	5 年間 (印刷されていない場合)
剥がしやすさ	3年間、ほぼすべての表面に残留物を残さずに剥がすことが

(1) 平均 (2) 短時間の暴露 (3) オリジナルのパッケージにて、20 °C、相対湿度 50% (4) 標準的な中央ヨーロッパの気候にて

注記

印刷後、ラミネートと組み合わせる際に何らかの問題が発生することを回避するため、インクが完全に乾くまで乾燥させてください。素材を適用する表面は完全に清潔にして、素材の接着を劣化させる可能性がある埃、油、その他汚染物がない状態にしてください。ラッカーをかけた表面や塗装した表面は、少なくとも 3 週間乾燥させ、完全に固まらせてください。お選びになったラッカーや塗料は、材料を適用する前に、ユーザーご自身でテストしてください。また、ORAFOL が公開しているアプリケーション情報も合わせてご参照ください。

重要なお知らせ

ORAJET® の製品はすべて、製造工程を通じて細心の注意を払って品質管理されており、販売適性品質および製造工程における欠陥がないことを保証いたします。ORAJET® 製品に関する公開済みの情報は、弊社が信頼性に足るとみなす調査に基づいていますが、保証とはみなされません。

ORAJET® 製品の多様な用途や新しいアプリケーションの継続的な開発に基づき、購入者は意図される用途における製品の適性と性能を慎重に検討し、そのような用途に関するすべてのリスクを負うことに同意するものとします。すべての仕様は予告なく変更される場合があります。

ORAJET® は ORAFOL Europe GmbH の登録商標です。